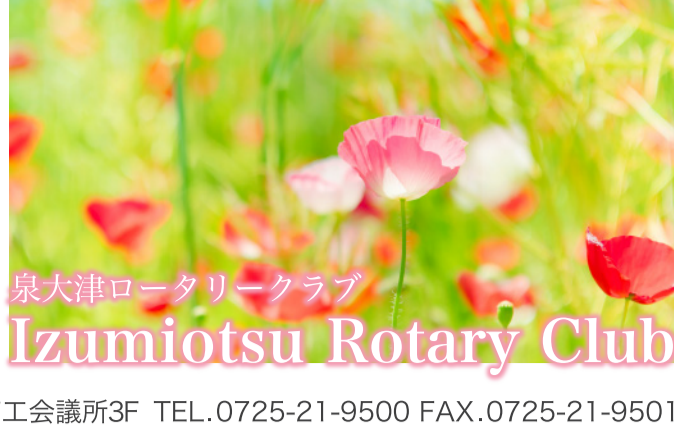




## 週報 第3068回

会長 中 透 副会長 上田 秀朗  
幹事 杉本 憲一 SAA 瀧谷 達

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30



泉大津ロータリークラブ  
Izumitsu Rotary Club

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501  
メールアドレス info@izumitsu-rc.org  
ホームページ http://izumitsu-rc.org



### 今週の例会(2020年5月22日)

#### ■ プログラム

「私の履歴書」  
吉本 佳子 会員  
延山 泰典 会員

#### ■ 次週のプログラム

5月29日:クラブフォーラム  
白谷 喜世彦 会長エレクト

#### ■ 今後の予定

・6月 5日:クラブアッセンブリー 各奉仕担当理事  
・6月12日:卓話担当 松内 暉郎 会員  
・6月19日:「一年を振り返って」 会長、幹事、SAA

#### ■ 祝 誕生日

上田 秀朗(18日)  
渡辺 万寿(27日)  
八木 昌彦(9日)

#### ■ 今月のロータリーソング

### 今月の歌

#### ■ 先週の例会

##### 会長の時間

コロナウイルス肺炎に対する「緊急事態宣言」  
4週間ぶりに例会を開きますが、入り口での手指の除菌、テーブルを増やして一テーブル5~6人で間隔を空けて頂く、ロータリーソングを取りやめ、会話も小声でお願いするなど出来るだけ休会なしで運営したいと考えています。



中 透 会長

例会を楽しめることがロータリーの実践で重要だと考えますので出来るだけ休会は避けたいのですが、「緊急事態宣言」が何時発動されるかにより事態は変わってきます。

イタリア、スペイン、フランス、ドイツ、イギリスは日本どころでは無く死者も1000人を超えております。一番酷くなってきているのはアメリカで特にニューヨークは悲惨な状態です。

日本でも東京は毎日60人前後の新規感染者が出ていますし、病院も今後新規の患者を収容できない状態です。

大阪でも事情は同じで、入院施設が足りなくなり、古い使っていない病棟を改修して使用する案が現実として検討されています。

桜満開の良い季節ですが、入学式も取りやめが多く、ドリフターズの志村けんも肺炎腫がかった

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3068回

ためになりました。

ロータリアンも高齢化しており、うがいと十分な手洗いを励行して頂きたいと思っております。

19日に予定していました劇団四季のリトルマーメイド観劇とイルピノードでの移動例会はこの後の理事会で最終決定しますが、時期を考えた中止の方向で愚策しております。

楽しいの無い時期ですので、ロータリー例会の時は是非十分心安らいで寛いで頂ければ幸いです。

#### ■ 幹事報告 杉本 憲一 幹事

○和泉南ロータリークラブ休会のお知らせ  
4月9日(木)・16日(木)・23日(木)・30日(木)の例会は休会です

○大船渡西ロータリークラブから、5月16日(土)の創立50周年記念式典・祝賀会延期のお知らせ

○4月16日(木)泉大津商工会議所青年部総会(懇親会)中止のお知らせ

○ガバナー月信に載っておりますが、国際ロータリー日本事務局は4月1日から当面の間、在宅勤務

○ロータリーの友事務所から、ロータリーの友5月号は発行中止で、5-6月合併号の発行

○本日例会終了後、理事役員会を開催します

#### ■ 委員会報告

4月24日に家庭集会を予定しておりましたが、一旦延期もしくは中止になる可能性がありますので報告します

(松村 泰英 会員増強・クラブ研修委員長)

#### ■ ビジター

なし

#### ■ 出席報告 会員数42名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/3	28名	14名	—	66.67%
2/28	35名	7名	3名	90.48%

#### ■ メークアップ

榎本(3/5 ワールド大阪ロータリーEクラブ)  
南出(3/6 理事役員会)  
高寺(2/16 地区チーム研修セミナー)

#### ■ ニコニコ箱

・今井さん、クラブフォーラムよろしくお願ひします(中)

・皆様、本日出席ありがとうございます。又、健康にはご留意願ひします(杉本)

・皆様、体調には十分お気をつけ下さい(瀧谷)

・御誕生日お祝有難うございます(釜野)

ニコニコ箱合計	10,000円
累計	553,000円

### 先週のプログラム 2020年4月3日クラブフォーラム クラブ奉仕 親睦活動委員会



親睦活動委員長 今井 克範

新型コロナウイルスの影響により、4月19日の家族例会について確認のFAXを送らせてもらいましたが、現在23名の参加となっています。当時よりも日々状況が変化している中、今回の観劇、会食は非常に厳しいものとなっています。最終結論は理事会にお任せする事になりますが、大変状況は厳しいです。

今年は、親睦活動委員会の方針に沿って実施できてきたのではないかと考えています。ただ今、新型コロナウイルスの影響で例会等もスムーズに開催出来ない状況の中で、ロータリークラブとして、親睦活動委員会として何が出来るのかを考えさせられています。

そこで、改めてロータリークラブの基本理念である「奉仕の理想」の奉仕について皆さんと学んでみたいと思います。

ロータリークラブの主な活動は、四大奉仕活動にあるわけですが、まだ、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕については、私自身関わっていないので良くわかりません。クラブ奉仕は、最も分かりやすい奉仕部門だと思います。その部門で活動する事はまずロータリアンになるべき第一歩の様に感じています。

私にとって「奉仕」とは、ボランティア活動というイメージがあるのですが、ロータリー百科事典を引いてみると、

「奉仕の理想は「ロータリーの綱領」の中にある "Ideal of Service" が直訳されたことばです。serviceと云う言葉の日本語訳として「奉仕」という言葉がその意味に近く、他に適切な言葉がなかったため、訳語として当てられたのですが、「奉仕」は service という概念を正確には表現していません。

そのためには service の概念をしっかりと理解する必要があります。serviceの動詞形は serveで、どういう動作を称してserveというかと云いますと、「人と地域にニーズ(needs)があり、そのニーズを満たして行こうとする行為」をserveというのです。従って、serveという動作を行うためには先ずニーズを知ることが必要です。ニーズが満たされなければ、serveしたことになるのです。

次に、Ideal とは その完成度・達成度において、最高位にランクされる「もの」、または、「事柄」のことです。"Ideal of Service"とは、人のニーズを良く汲み取って、そのニーズを理想的な状態で満たすという意味です。そして、これを生活の場すべてに適用して行くように努力しましょうと云うのがロータリーの目的、即ち綱領なのです。

ロータリークラブは何処においても、一つの基本となる理念「奉仕の理想」を持っている、それは他人に対する思いやりの心、助け合いの心である。』とあります。このような奉仕理念からロータリーの目的が掲げられていて、目的の為の活動として四大奉仕部門があります。

ロータリアン個人にも、ロータリークラブにも、奉仕の理念に基づく実践が求められています。

ロータリーの奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための例示であることが明記されています。

私は、クラブである以上ロータリーの会として何をして、何をすべきなのかを行動、思考の源としていましたが、その前に個人がロータリアンとして何をすべきなのか、そして行動していく事をクラブ会員で共有すべきだと少し認識しました。

親睦活動委員会が例会のスムーズな設営、進行を心掛け、「交流、親睦」をどの様にするかが一番だと思ひながら、毎回の例会がロータリアンの集まる意義ある会にするサポートをする事も親睦活動委員会の役割ではないのではと感じました。

そこで、この場で発信する事が良いのか分かりませんが、私自身がロータリアンとして、皆さんに共有、お願ひしたい事があり話をさせて頂きます。

以前の卓話で、今中学校区のコミュニティスクールに携わっていると報告しましたが、そこでこの11月には中学校の授業の一環の職場体験があります。その職場体験を従来の仕事内容を見せる、教えるだけではなく、地域の子どもは地域で育てる事と、共に学ぶ事を根底におき、SDGsの実践の場として子ども達と共に学び、自分たちの地域課題の解決、自社の課題解決につなげていけないかという取り組みをしたいと思っています。

その為に、地域でネットワークをつくり、ヨコの連携で学校の授業を活用して取り組んでいくカタチを作りたくて思っています。すでに11月で先の話ですが、皆さんの職場、お店、会社でのご協力をお願ひしたいと思っています。また、個別にでも伺っていきたくて思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

以上で、クラブ奉仕部門のクラブフォーラムを終わらせて頂きます。

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3068回

### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

### 四つのテスト

=言動はこれに照らしてから=

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか